



学校だより

後川

No. 9

令和3年 9月 1日(水)発行
四万十市立後川中学校

さあ2学期の始まり、飛躍をめざして

8月の長雨のあとは厳しい暑さが戻ってきました。しかし、日射しや吹く風は真夏とは少し違って感じられます。特に朝夕には涼しい風が吹き、秋の気配が漂うようになりました。流れる雲や吹く風、木々の緑、夜空の星をはじめ私たちの周りのものが少しずつ秋の様子に変わりつつあります。



さあ、今日から2学期が始まりました。長いと思っていた42日間の夏休み、終わってみれば瞬く間に過ぎた感じがします。終業式で、皆さんに「冒険、チャレンジの夏休み」を過ごそうと話しました。自分の好きなことや普段できないこと、やってみたかったことを実行に移せましたか。特別な夏休みの思い出はできましたか。今年の夏に経験したこと、出会ったことや考えたことは皆さんの心の宝物です。友だちや家族、先生たちと宝物を共有して大切な思い出にしてください。また、夏休み中、補習や部活動、愛校作業・廃品回収等で登校する日も多くありましたが、どの場面でも真面目に一生懸命取り組む姿に感心しました。後川中学校の一人一人が有意義な休みだったのだろうなあと思っています。何より、大きな病気や事故もなく元気に始業式を迎えることができたことを嬉しく思います。今日から始まる2学期を勉強、部活動、行事、生徒会活動など自分の目標に向かって実りある学期にしていきたいと思います。

2学期は運動会、霜月祭など大きな学校行事があります。1学期の経験をもとに、皆さんのチーム後川の団結力と絆を一層高め、何事にも思い切って挑戦していきましょう。何のために何をしているのか、どのような状態をめざして行動しているのか、よく考えながら行動し、振り返りながら仲間と確認しながら前へ前へと進んでいってほしいと思います。

また、中学生の皆さんの本分である勉強にもこれまで以上に真剣に取り組むことが大切です。1学期に実施した全国学力・学習状況調査において本校の3年生は、国語・数学ともにこれまでの学習内容が確実についています。標準学力調査では、残念ながら2・3年生の社会が全国平均に届いていませんでした。教科ごとに教員で分析をし、2学期以降、課題解決に向けて取組を進めていきます。学校全体で生徒全員が主体的に学びたいと思える授業、自分の考えを発表したり共有したり、一層深く練り合える授業をつくっていくようにします。生徒と教員がよりよい授業を共につくっていきましょう。勉強することや考えることの楽しさ、仲間アイデアを練り合うことのおもしろさを体験していきましょう。

生徒の皆さんのもっている力が一層高まり、2学期も大活躍することをとても楽しみにしています。

愛校作業・廃品回収 ご協力ありがとうございました。

8月22日(日)の愛校作業・廃品回収には多くの保護者の皆様に参加していただきありがとうございました。早朝より、校庭の草引き、土手や校庭周りの草刈り、廃品回収や積み込み作業等にご協力いただき心より感謝申し上げます。時折、小雨が降る天気でしたが、作業を最後まで終えることができました。廃品回収の収益(26,720円)は小中で折半し、PTAの収入として生徒の教育活動に大切に使用させていただきます。

